

3・3 アジア船主フォーラム (ASF)

3・3・1 アジア船主フォーラム総会

第 22 回 ASF 総会は、インド船主協会 (INSA) の主催により、平成 25(2013)年 5 月 20 日から 22 日にかけてインド・ムンバイで開催された。当協会から芦田会長をはじめ工藤・朝倉・加藤 木各副会長他が出席する【資料 3-3-1-1】等、アジア 8 地域、13 船協(日本、韓国、中国、台湾、香港、ASEAN(ブルネイ、インドネシア、マレーシア、フィリピン、シンガポール、タイ、ベトナム)、豪州、インド)から約 120 名の代表が参加した。

ASF は、1992 年に第 1 回総会(当協会主催)を開催して以来、メンバー国/地域の船主協会が北から南の順で毎年議長を回り持ちしながら総会を開催しており、毎年の年次総会の間に 5 つの常任委員会(船員、 SHIPPING・エコノミクス・レビュー、船舶保険・法務、航行安全・環境、シップ・リサイクリング)がそれぞれ中間会合を開催している。5 つの常任委員会の構成および各委員会への当協会代表(平成 25(2013)年 5 月 20 日時点)は【資料 3-3-1-2】のとおりである。

第 22 回 ASF 総会では、はじめに各常任委員会の個別会合が開催され、主要議題について意見交換を行い、その後の全体会合では各委員会の委員長から 1 年間の主な活動について報告された。国際海運団体(BIMCO, ICS, INTERTANKO, INTERCARGO)や造船・船級団体等も出席したフォーラムでは、海賊、環境、スエズ・パナマ運河通航料、シップリサイクルといった課題について活発な意見交換が行なわれた。

総会終了後には、海賊問題の早期解決要請、地球温暖化ガス排出に係る地域規制やスエズ・パナマ両運河で繰り返される通航料引上げに対する懸念を盛り込んだプレスリリース(【資料 3-3-1-3】参照)が取り纏められた。

次回第 23 回総会は、平成 26(2014)年 5 月に当協会の主催により、滋賀県大津市で開催される予定である。

3・3・2 各委員会における検討状況

(1)SERC (SHIPPING・エコノミクス・レビュー委員会)中間会合

SHIPPING・エコノミクス・レビュー委員会(Shipping Economics Review Committee:SERC/事務局:当協会)は、平成 25(2013)年 10 月 8 日にタイ・バンコクで第 26 回中間会合を開催し、ASF メンバー船協から 6 カ国/地域の代表 27 名が出席した。

同会合では、工藤委員長(当協会副会長)が議長を務め、アセアン地域の経済概況、太平洋およびアジア域内コンテナ航路の需給見通し、ドライバルク/タンカーの市況動向のほか、独占禁止法適用除外問題、パナマ運河通航料問題について、率直かつ活発な意見交換を行った後、了解事項(【資料 3-3-2-1】参照)を採択した(出席者は【資料 3-3-2-2】参照)。

(2)SC(船員委員会)中間会合

船員委員会(Seafarers Committee:SC)は平成 25(2013)年 10 月 22 日に中国・舟山で第 19 回中間会合を開催した。同会合では、中国、台湾、香港、日本、韓国、アセアンの各船協が出

席し、Fu Xiangyang(中国船協)委員長の下、海賊問題、改正1978年の船員の訓練及び資格証明並びに当直の基準に関する国際条約(STCW)条約や国際労働機関(ILO)海上労働条約に係る各国の取り組み状況等について意見交換が行われた。

(3) SILC(船舶保険・法務委員会)中間会合

船舶保険・法務委員会(Ship Insurance and Liability Committee:SILC)は平成 26(2014)年 3 月 24 日に香港で第 19 回中間会合を開催し、中国、台湾、香港、日本、韓国、アセアンの各船協が出席した。同会合では、Robert Ho(香港船協)委員長の下、本船緊急時の避難港、バラスト水管理に係る米国の地域規制、ILO 海事労働条約などに関して意見交換が行われた。

(4) SNEC(航行安全・環境委員会)中間会合

航行安全・環境委員会(Safe Navigation and Environment Committee:SNEC)は中間会合を以下の通り開催し、Patrick Phoon(シンガポール船協)委員長の下、ソマリア沖・アデン湾やギニア湾等諸海域の海賊問題、温室効果ガス削減問題、バラスト水管理条約など海上安全・環境保護に関連する諸課題について意見交換を行った。

第 25 回中間会合:平成 25(2013)年 9 月 25 日 於 シンガポール
(中国、香港、日本、韓国、台湾、アセアンの各船協が出席)

第 26 回中間会合:平成 26(2014)年 3 月 21 日 於 シンガポール
(中国、日本、韓国、台湾、アセアンの各船協が出席)

(5) SRC(シップリサイクリング委員会)中間会合

シップリサイクリング委員会(Ship Recycling Committee:SRC)の第 17 回中間会合が平成 26(2014)年 3 月 19 日に中国・大連で開催され、中国、台湾、香港、日本、韓国、アセアンの船協が出席した。同会合では、Frank Lu(台湾船協)委員長の下、環境適合型ヤードの監査・選定基準作りや EU 域内規制等について意見交換を行った。

3・3・3 ASF 会長会議

ASF 加盟船協会長で構成される「ASF 会長会議」は、平成 25(2013)年 5 月 20 日にインド・ムンバイで第 13 回会合を、同年 11 月 6 日に香港で第 14 回会合をそれぞれ開催した。

両会長会議とも、予算案等、ASF の運営に関わる問題や、ASF の活動活性化に向けた方策について議論された他、各常任委員会の活動について意見交換された。